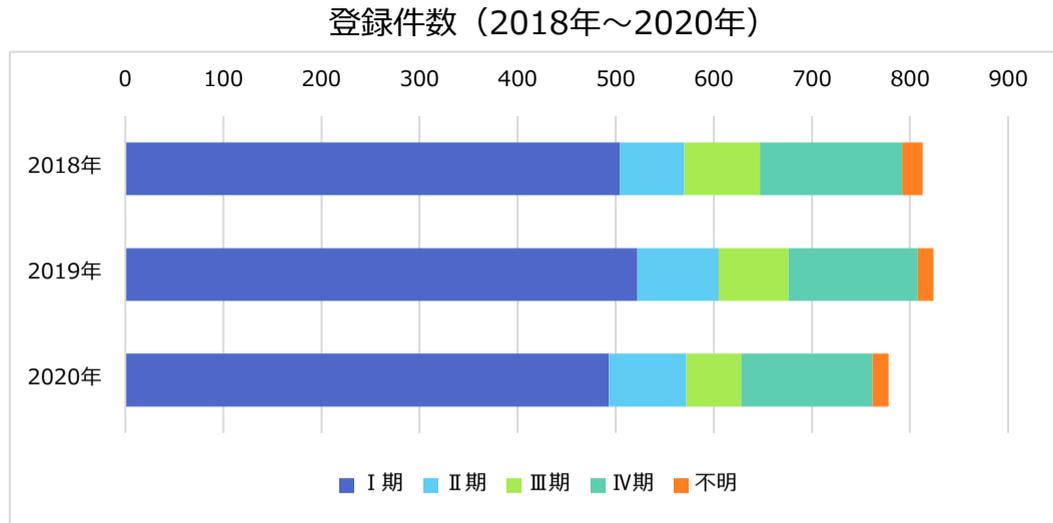
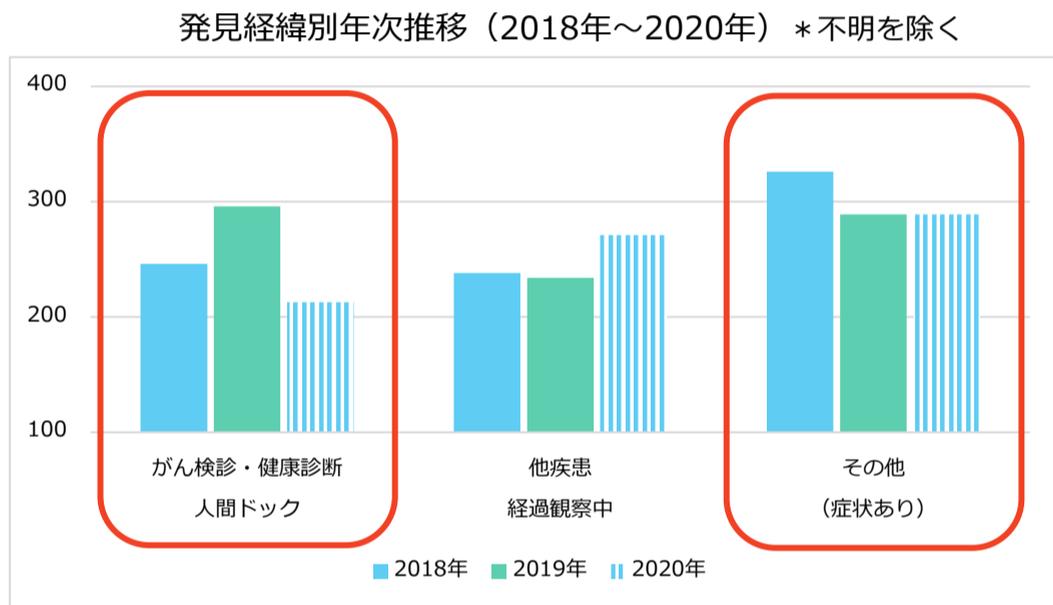


新型コロナ流行前（2018年-2019年）とコロナ禍（2020年）を比較

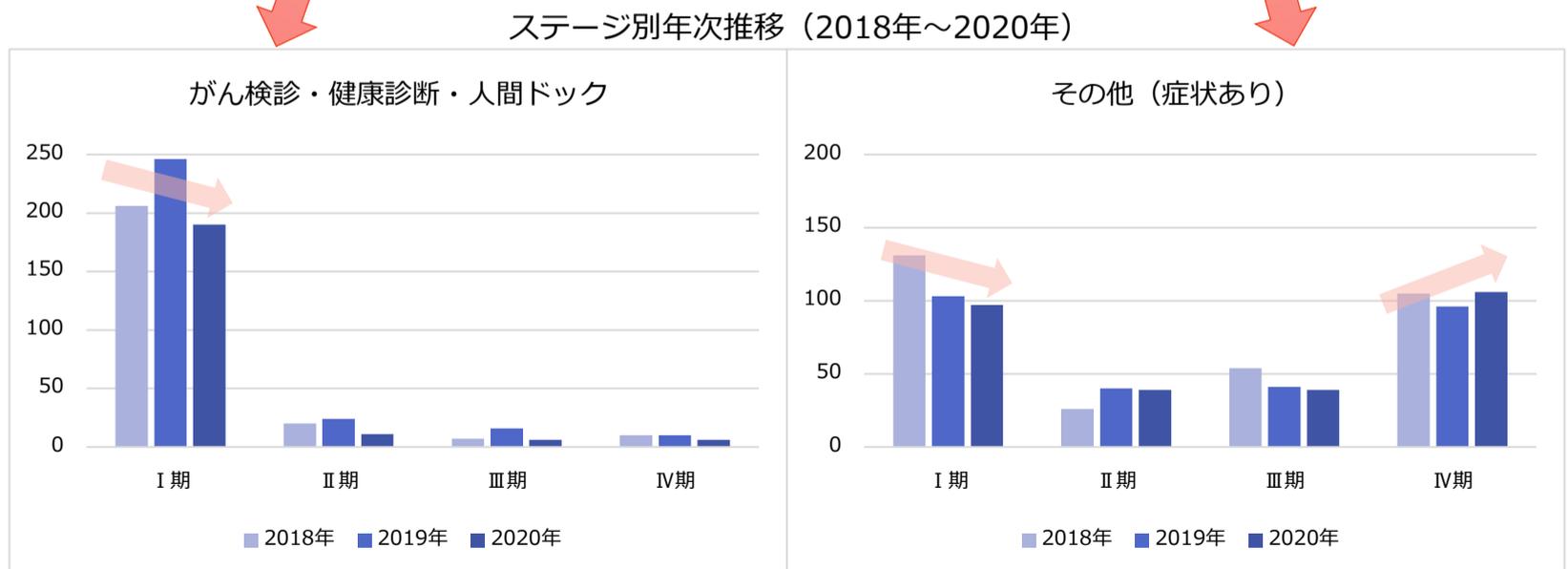
胃がん



胃がんは、2018年・2019年と比較して2020年は登録件数が減少している。



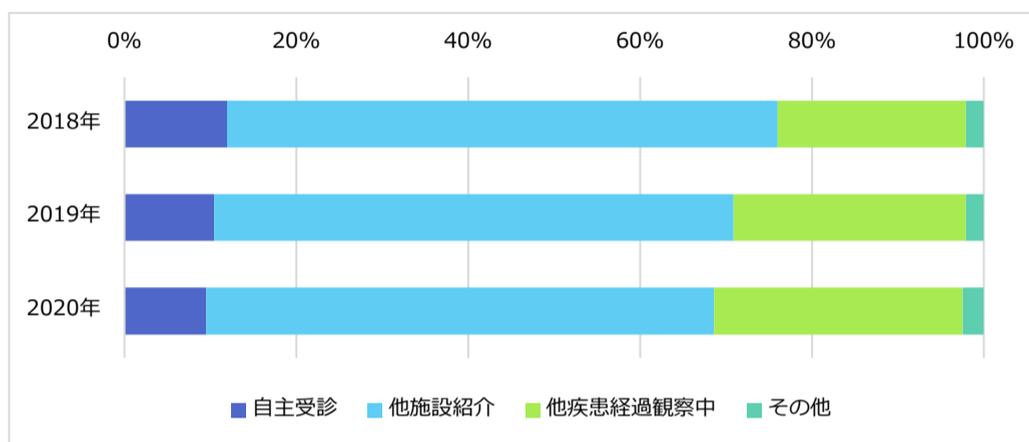
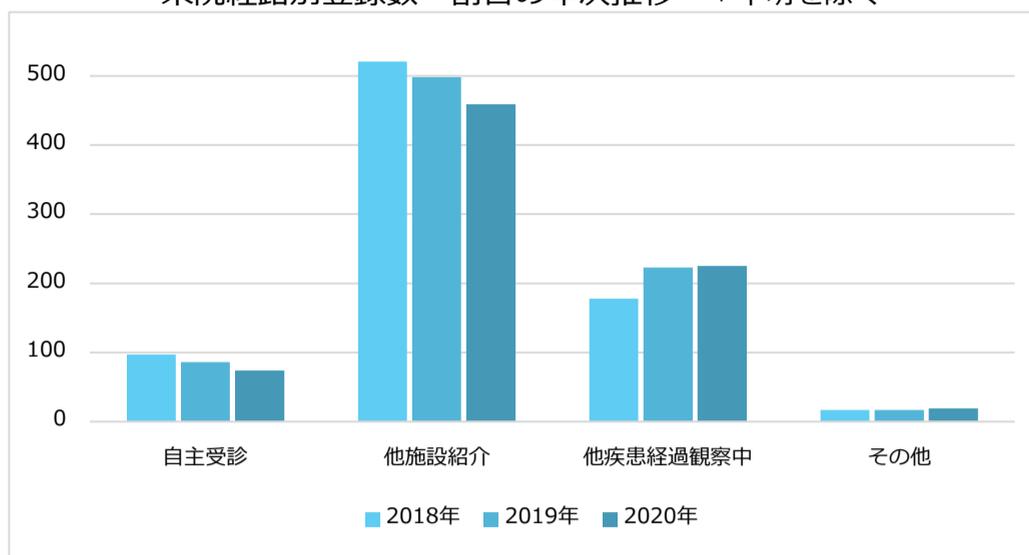
「検診など」での発見が2020年は大幅に減少している。  
「他疾患経過観察中」の発見が2020年は増加している。  
「その他（症状あり）」の発見は2018年から2019年は減少しているが、2019年から2020年では特に大きな変化はみられない。



I期での早期発見が2019年と比べると2020年は大幅に減少している。

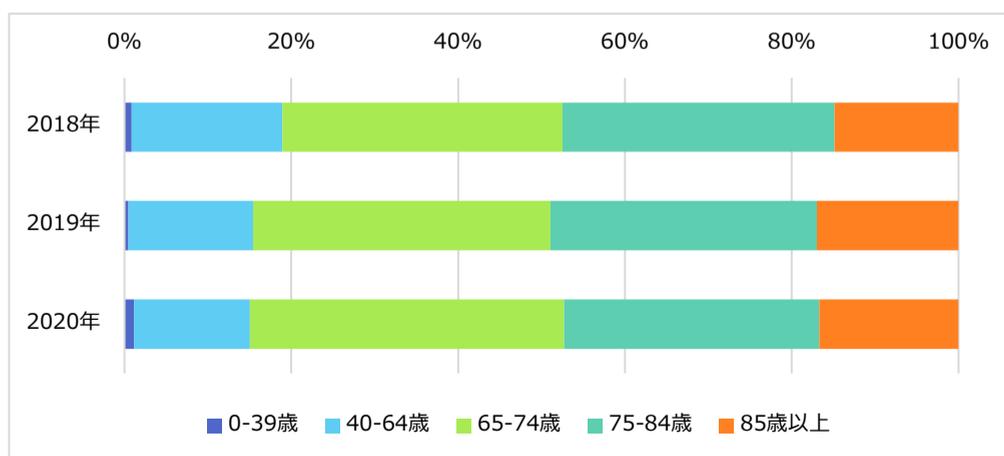
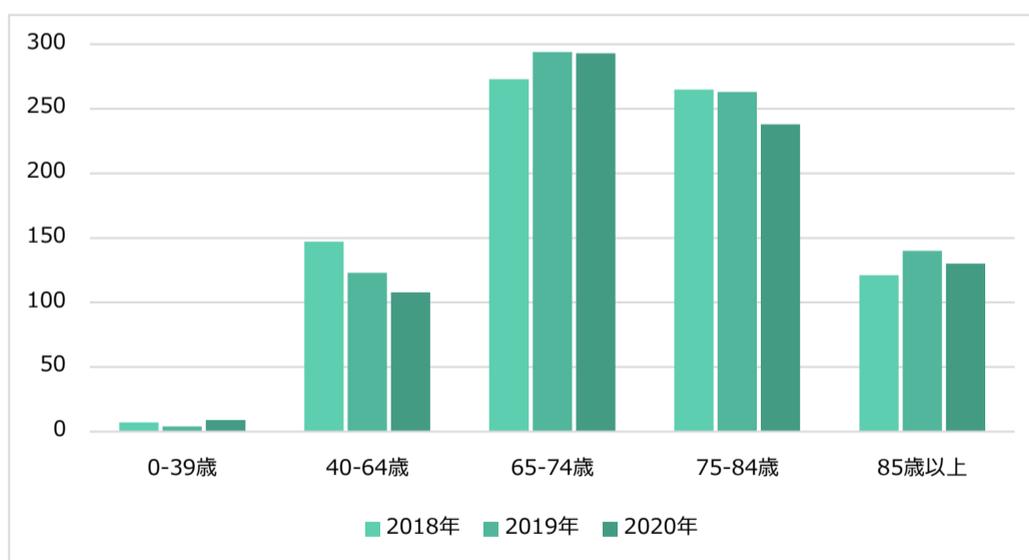
I期での発見が減少し、病状が進展するIV期での発見が増加している。

来院経路別登録数・割合の年次推移 \* 不明を除く



「自主受診」「他施設紹介」は、件数・割合ともに減少している。  
「他疾患経過観察中」は、件数・割合ともに増加している。

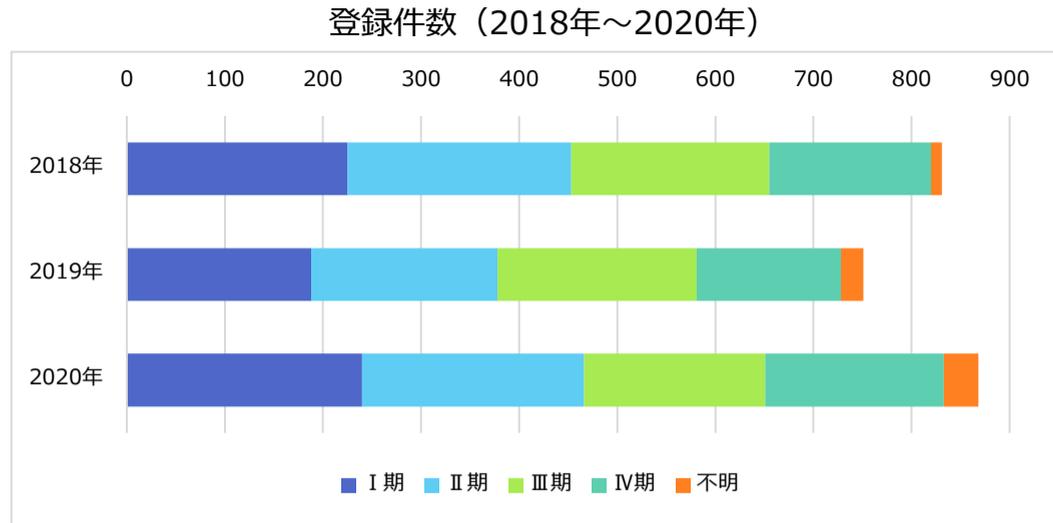
年齢階級別登録数・割合の年次推移 \* 不明を除く



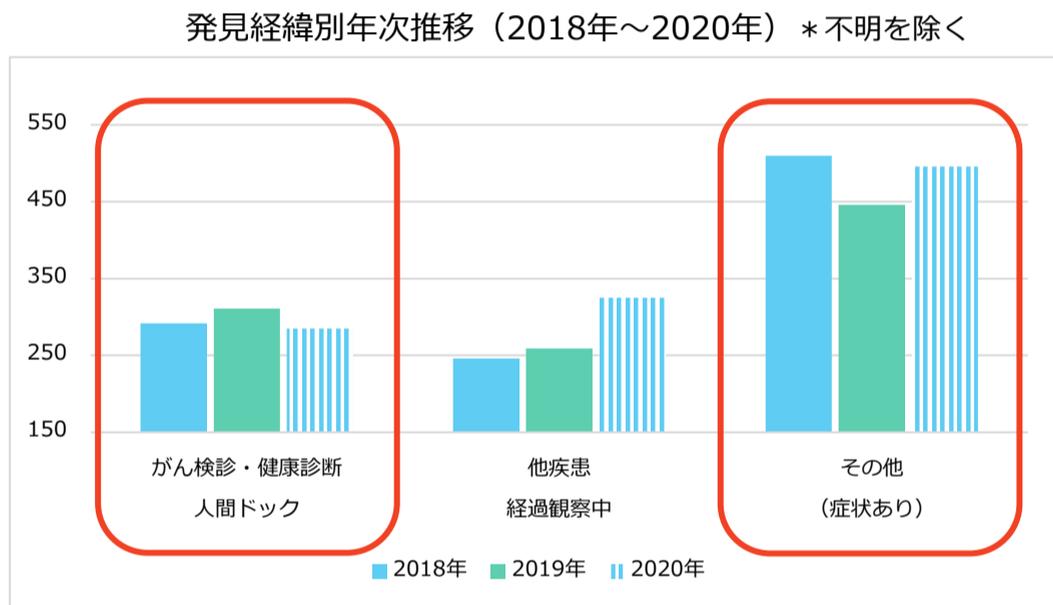
「65歳未満」が、件数・割合ともに減少傾向にある。  
「65歳以上」のそれは増加、特に「65-74歳」が顕著な増加傾向にある。

新型コロナ流行前（2018年-2019年）とコロナ禍（2020年）を比較

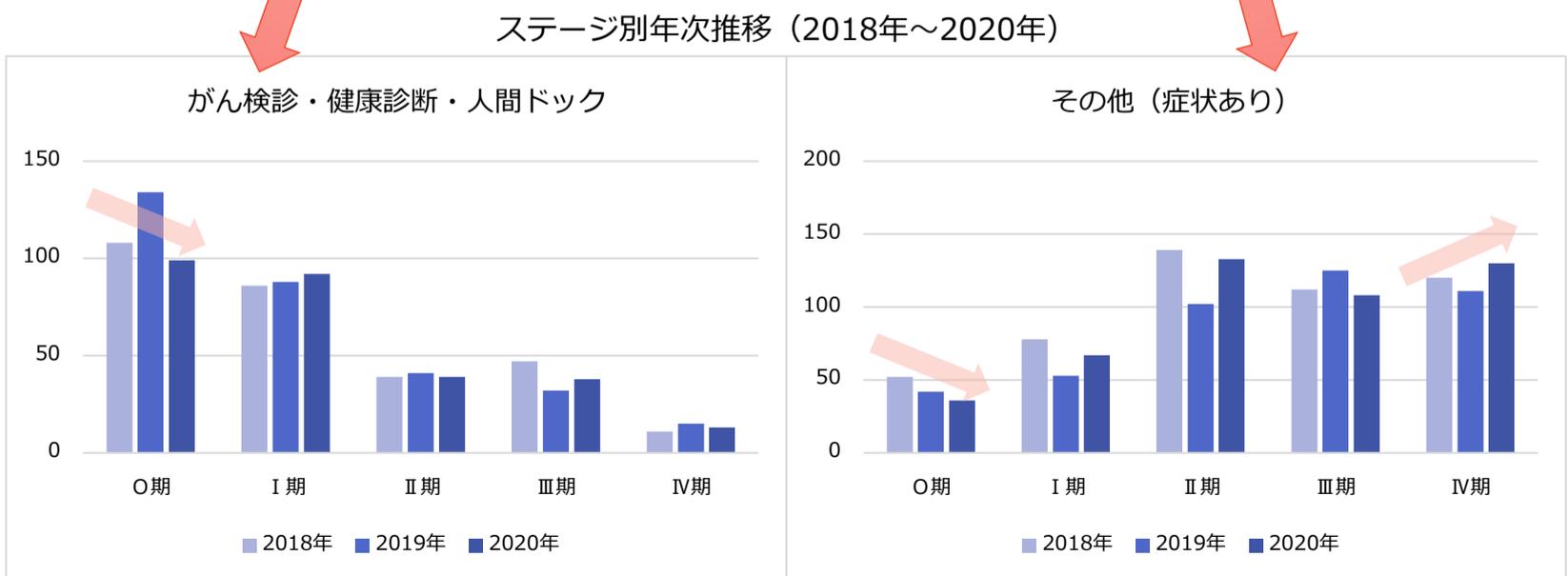
大腸がん



大腸がんは、2018年・2019年と比較して2020年は登録件数が増加している。



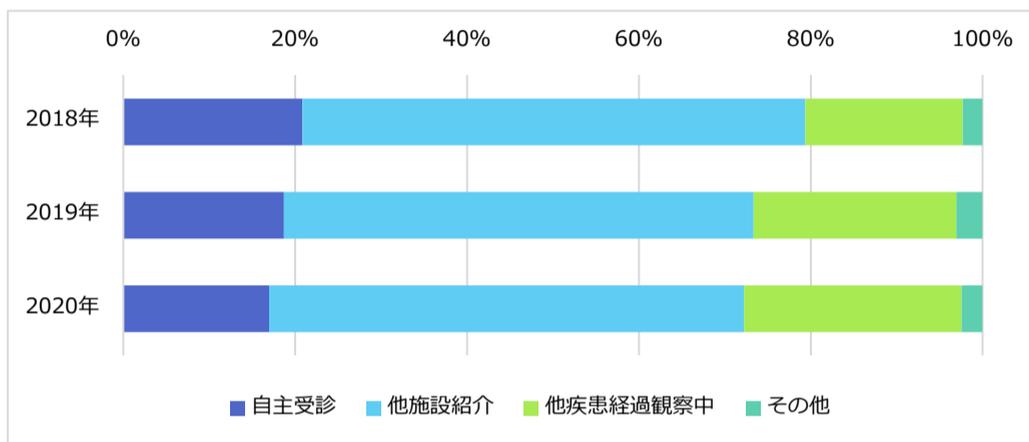
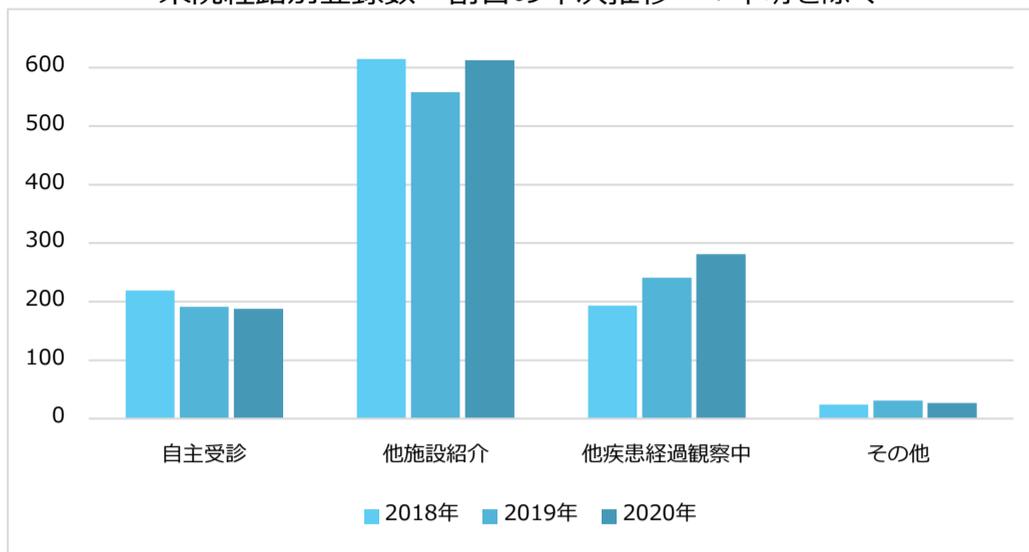
「検診など」での発見が2020年は2019年・2018年と比較すると減少しているが、「他疾患経過観察中」の発見が大幅に増加している。  
「その他（症状あり）」の発見は2019年と比較すると2020年は増加している。



0期での早期発見が2019年と比較すると2020年は大幅に減少している。

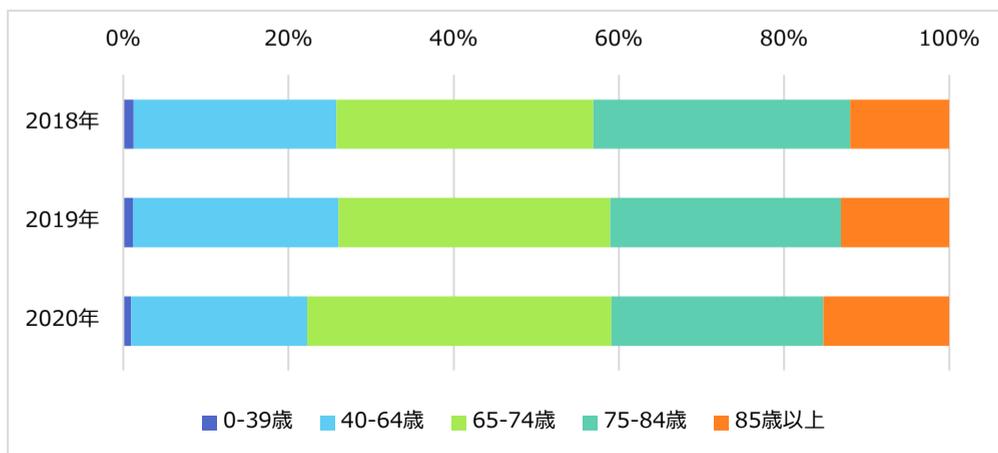
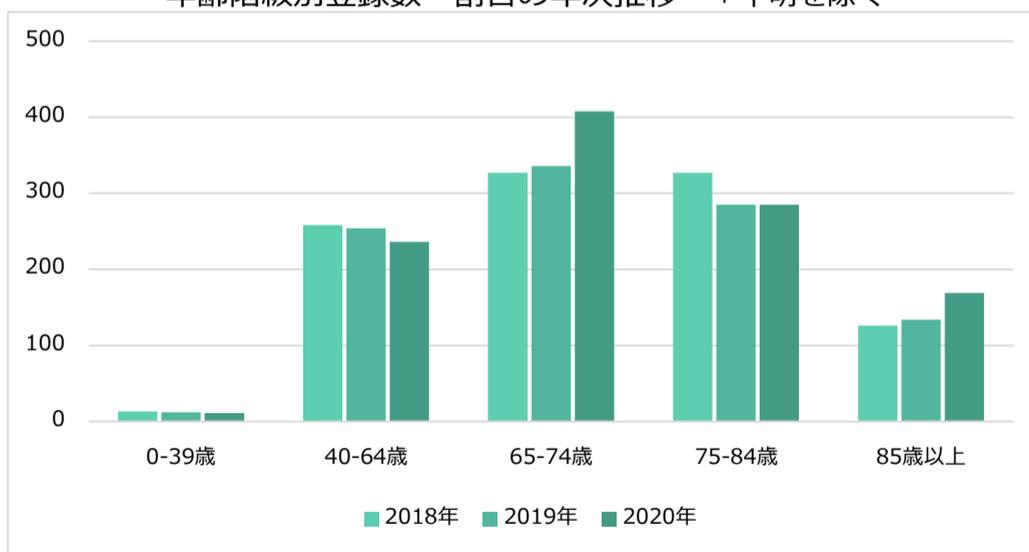
0期での発見が減少し、病状が進んでいるIV期での発見が増加している。

来院経路別登録数・割合の年次推移 \* 不明を除く



「自主受診」は、件数・割合ともに減少している。  
 「他施設紹介」は、件数・割合ともに2020年は2019年より増加している。  
 「他疾患経過観察中」は、件数・割合ともに増加している。

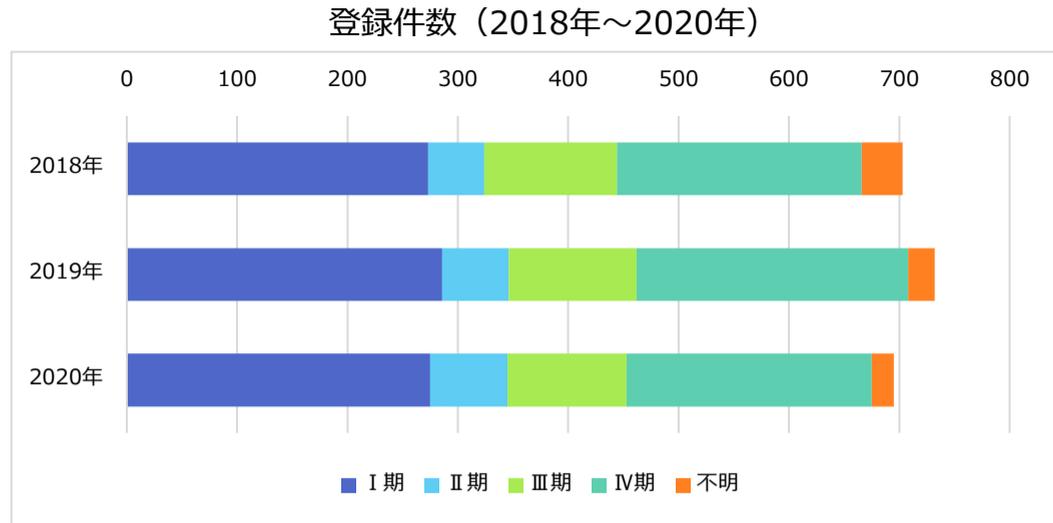
年齢階級別登録数・割合の年次推移 \* 不明を除く



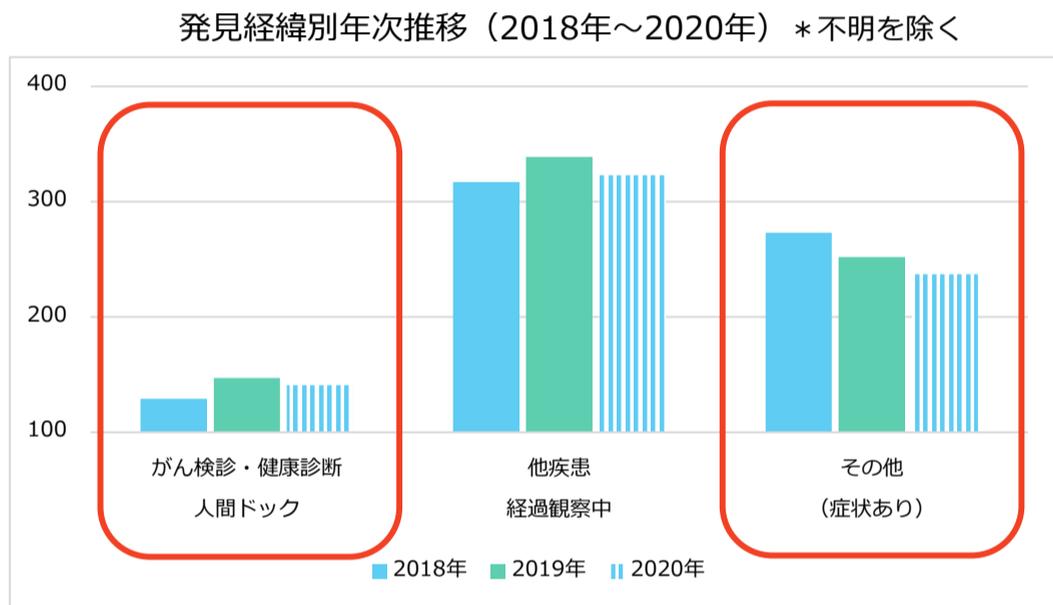
65未満が、件数・割合ともに減少傾向にある。  
 65歳以上のそれは増加、特に65-74歳が顕著な増加傾向にある。

新型コロナ流行前（2018年-2019年）とコロナ禍（2020年）を比較

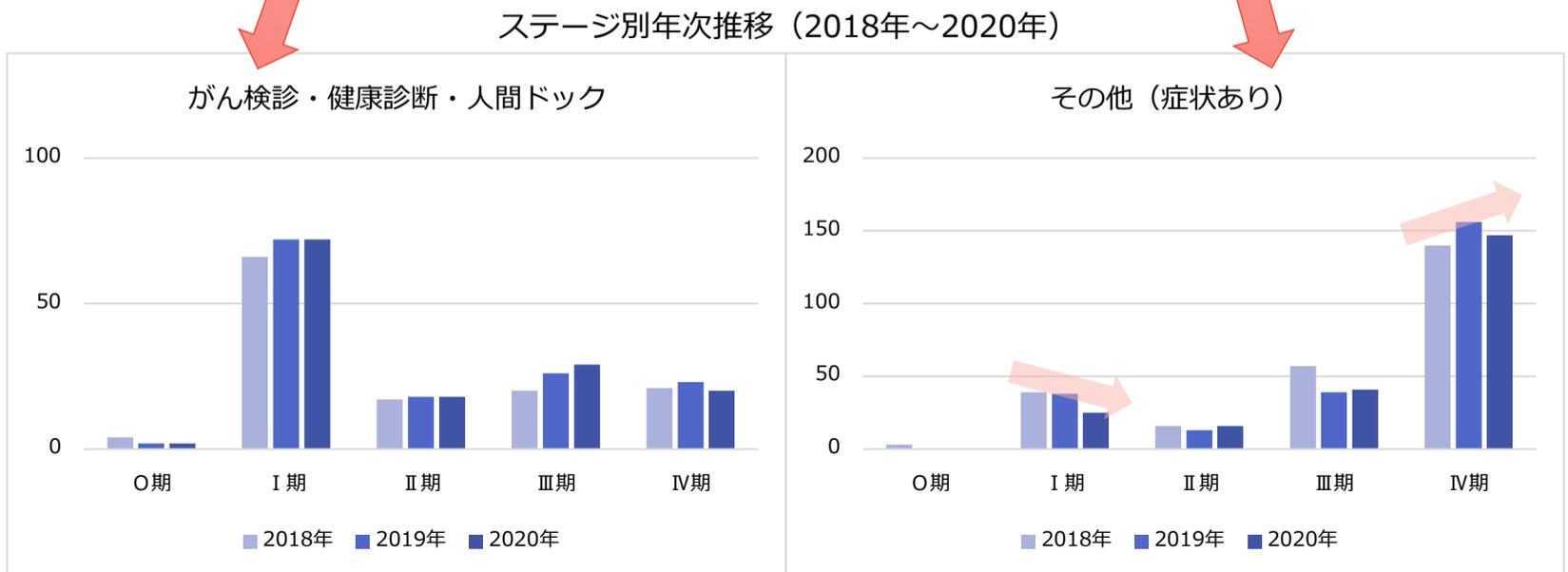
肺がん



肺がんは、2018年・2019年と比較して2020年は登録件数が減少している。



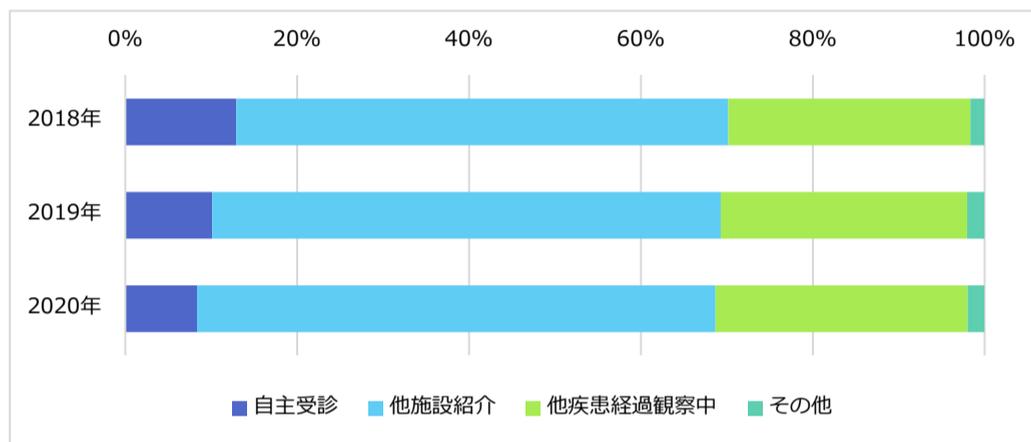
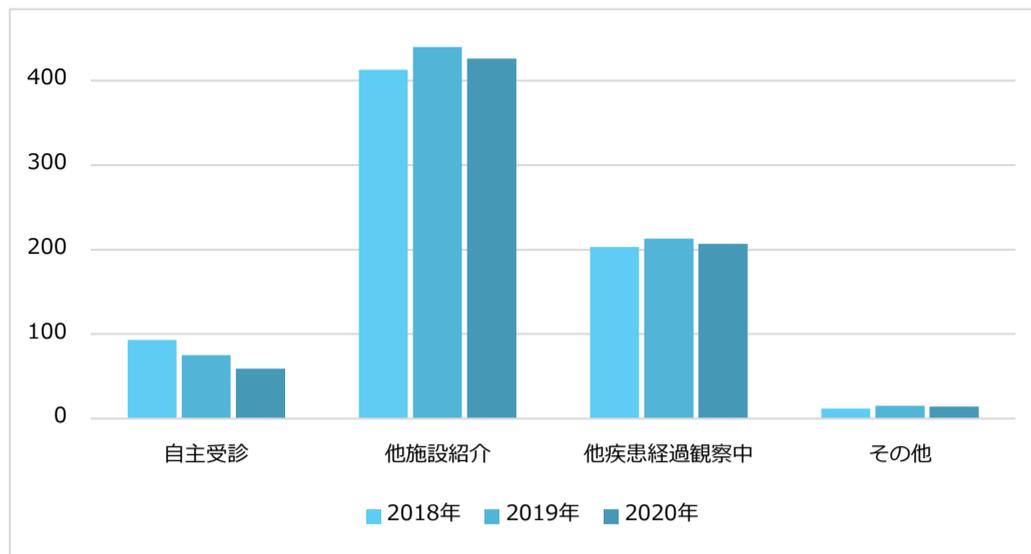
「検診など」での発見が2020年は、2018年より増加しているが、2019年より減少している。  
「その他（症状あり）」の発見は2018年から徐々に減少している。



III期の発見が徐々に増加している。

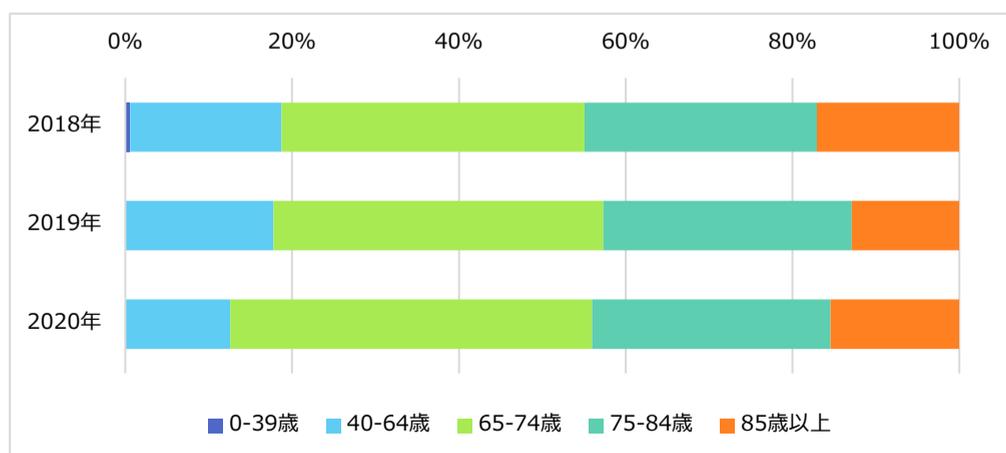
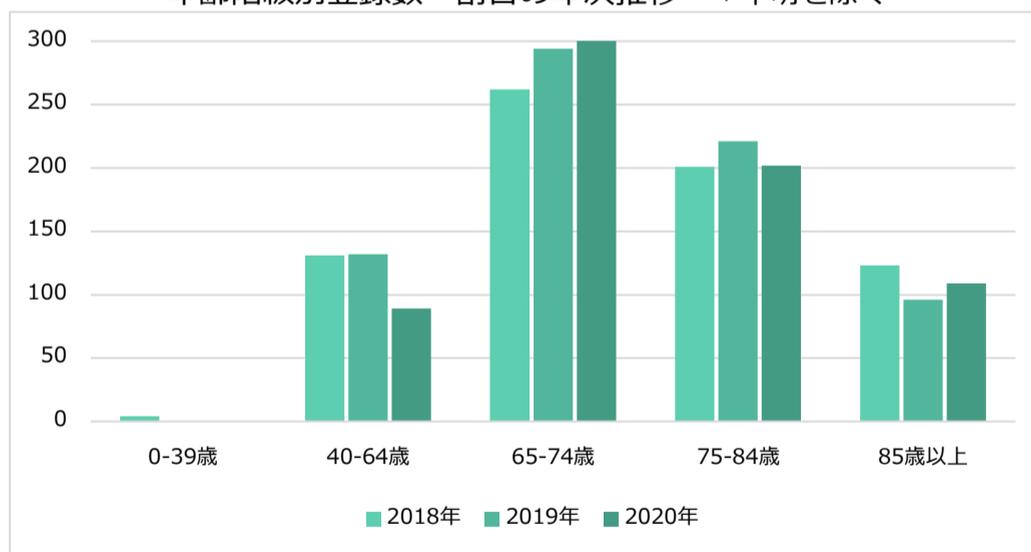
I期での発見が減少し、病状が進んでいるIV期での発見が増加している。

来院経路別登録数・割合の年次推移 \* 不明を除く



「自主受診」は、件数・割合ともに減少している。

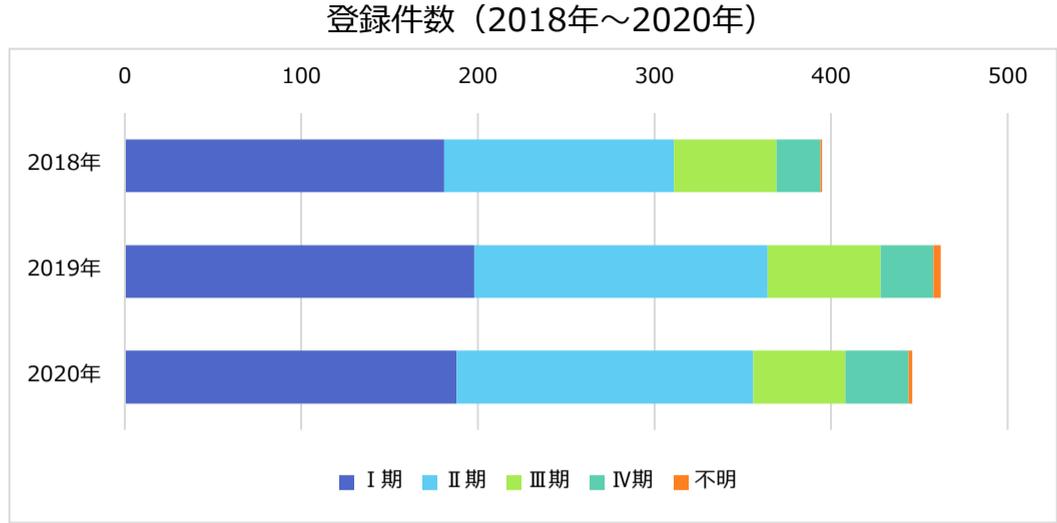
年齢階級別登録数・割合の年次推移 \* 不明を除く



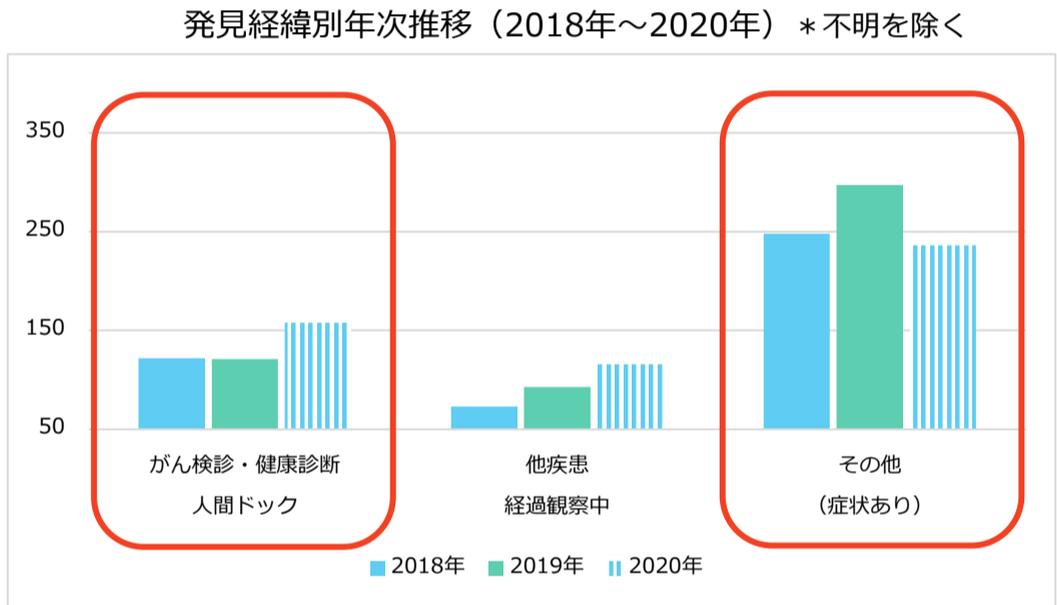
65歳未満が、件数・割合ともに顕著な減少傾向にある。  
65歳以上のそれは増加、特に65-74歳が顕著な増加傾向にある。

新型コロナ流行前（2018年-2019年）とコロナ禍（2020年）を比較

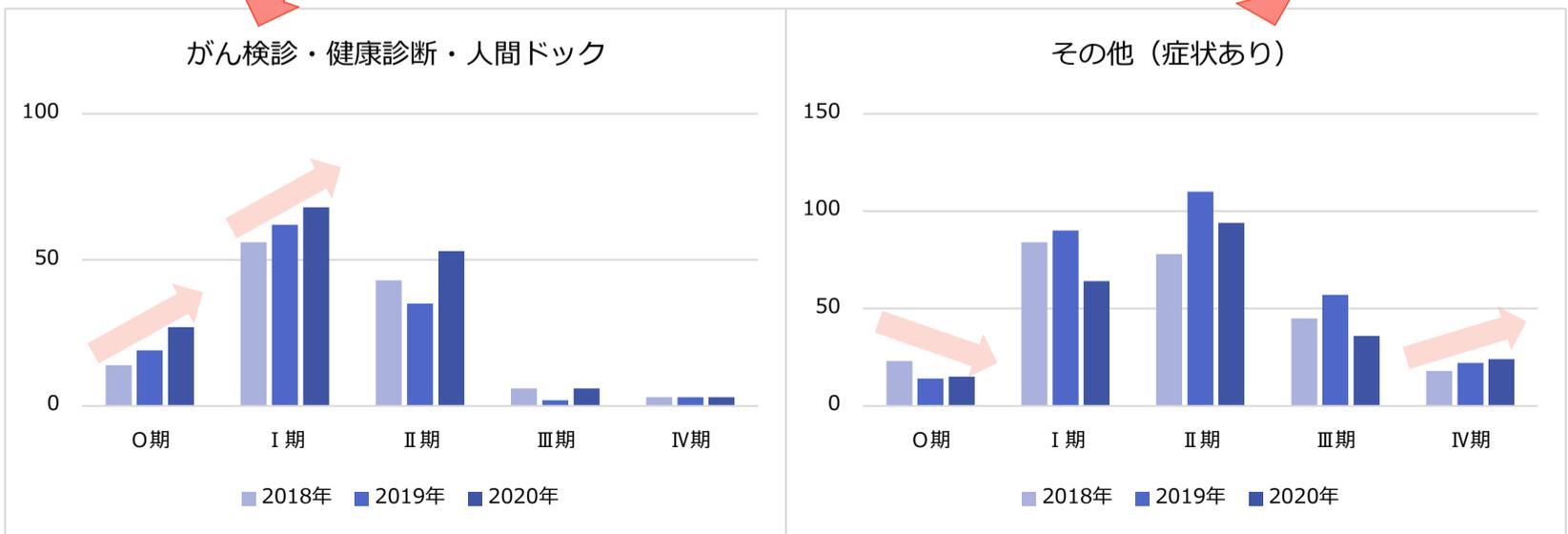
乳がん



乳がんは、2019年と比較して2020年は登録件数が減少している。



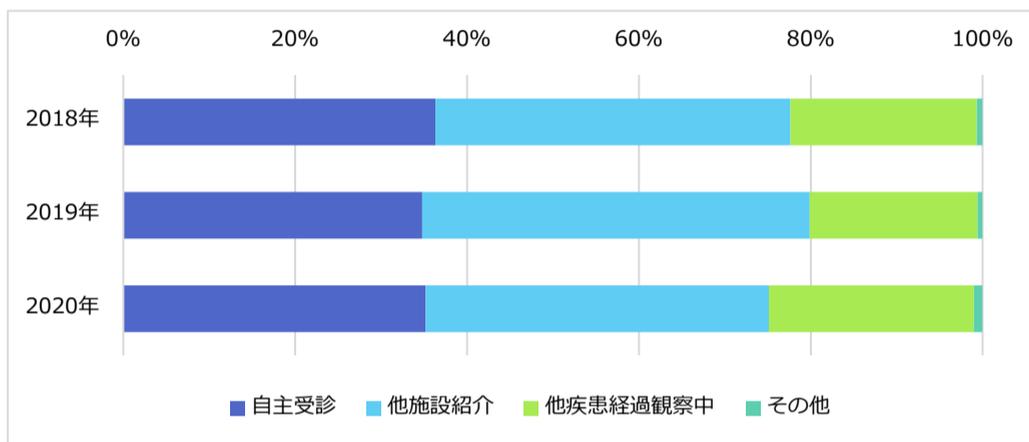
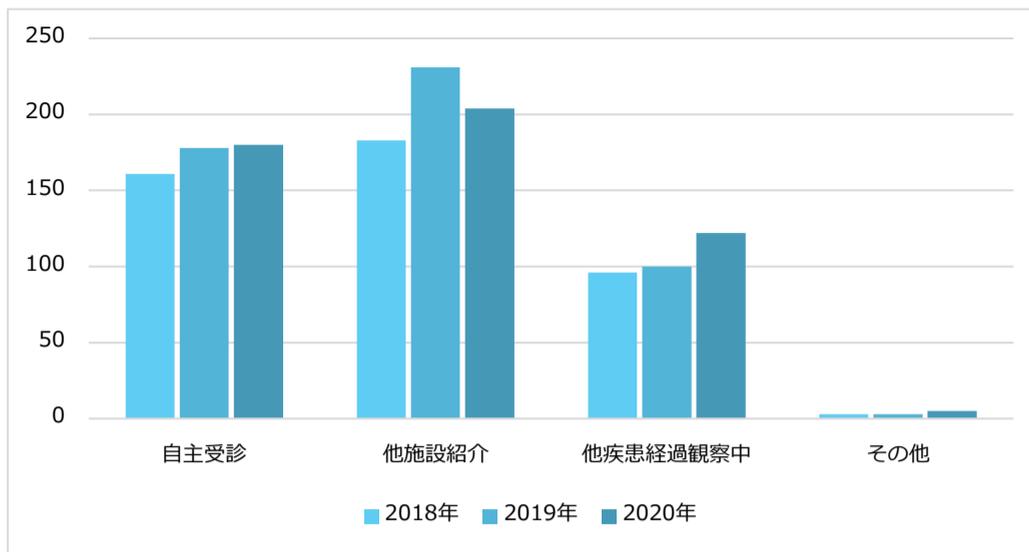
「検診など」での発見が2020年は増加している。  
 「他疾患経過観察中」の発見は2018年から年々増えているが、「その他（症状あり）」の発見は2020年が2018年・2019年より減少している。



0期・I期での早期発見が増加している。

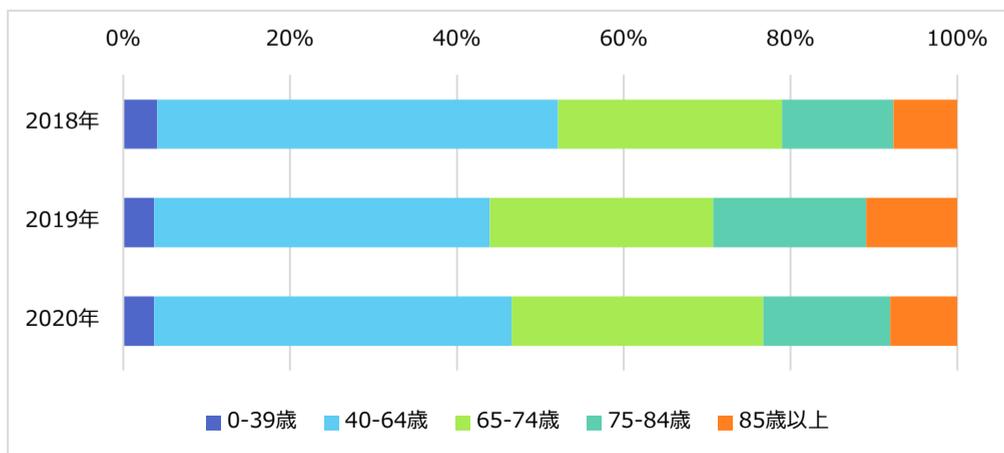
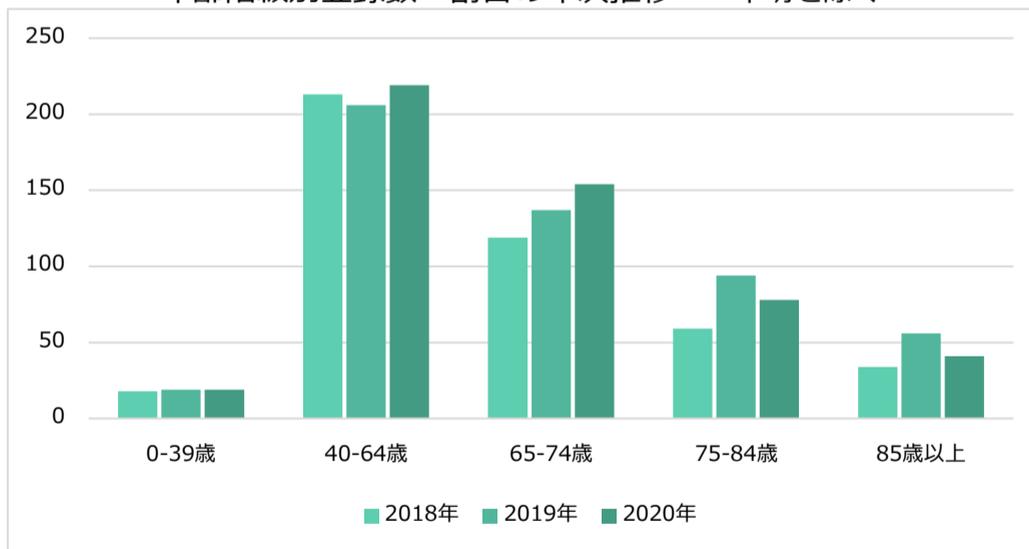
0期での発見が減り、病状が進んでいるIV期での発見が増加している。

来院経路別登録数・割合の年次推移 \* 不明を除く



「自主受診」は、件数・割合ともに漸増している。  
 「他施設紹介」は、件数・割合ともに2019年より2020年は減少している。  
 「他疾患経過観察中」は、件数・割合ともに増加している。

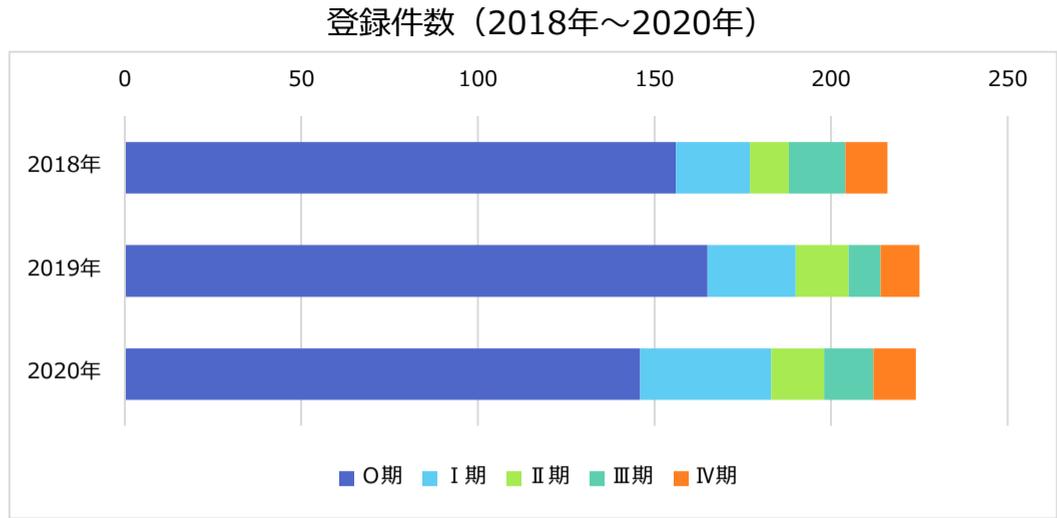
年齢階級別登録数・割合の年次推移 \* 不明を除く



65歳未満がほぼ半数を占めている。  
 65歳以上のそれは増加、特に65-74歳が顕著な増加傾向である。

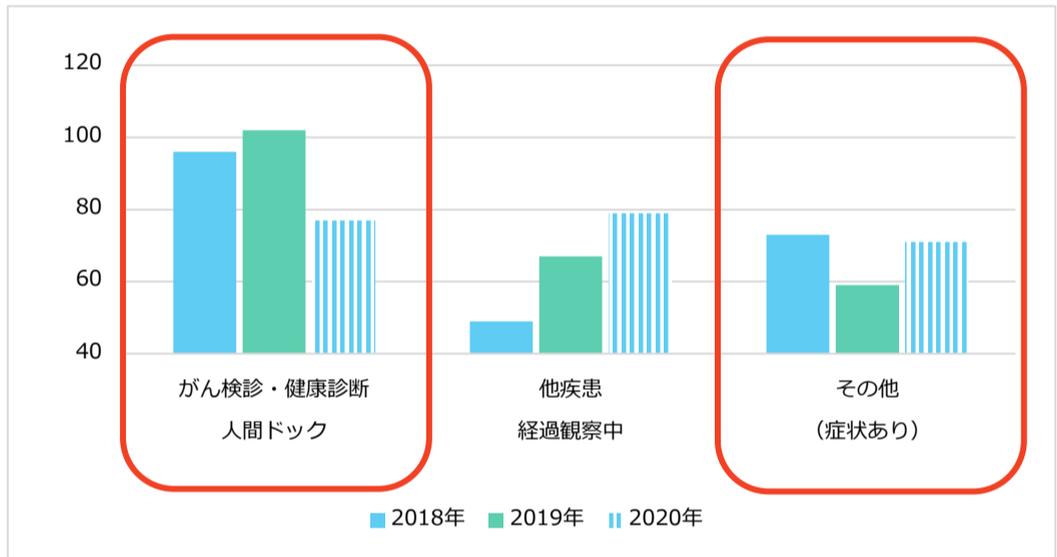
新型コロナ流行前（2018年-2019年）とコロナ禍（2020年）を比較

子宮頸がん



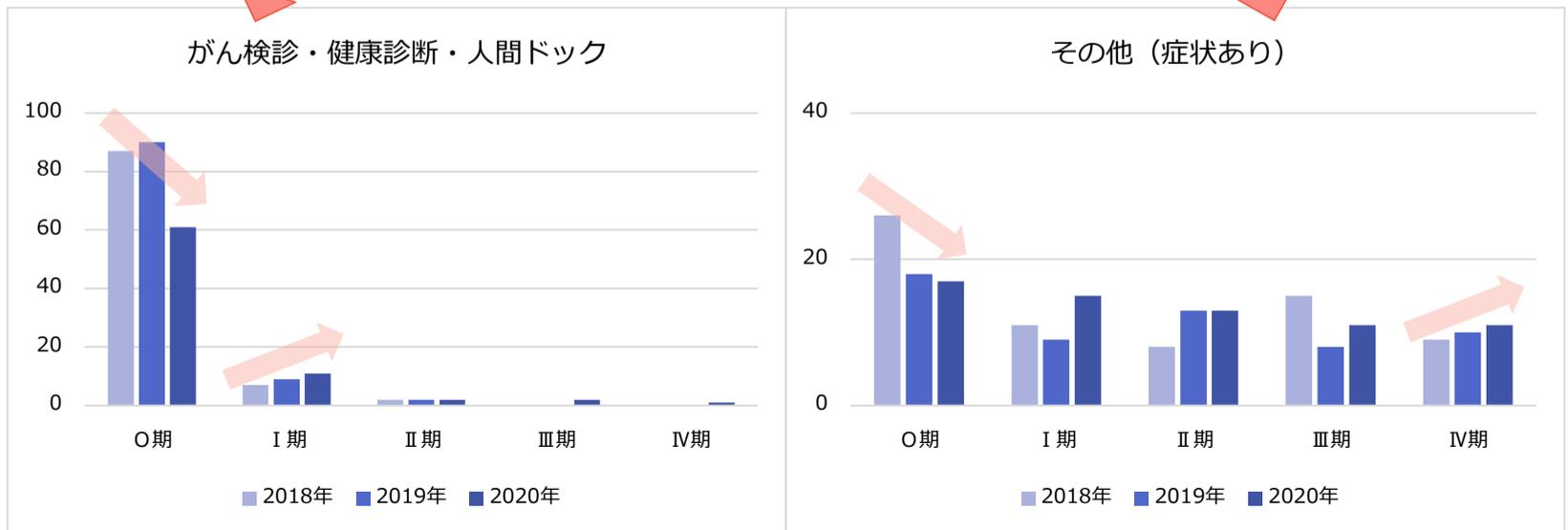
子宮頸がんは、2019年と2020年の登録件数は大きな変化はないが、2020年は 0期が減少し I 期・III期が増加している。

発見経緯別年次推移（2018年～2020年） \* 不明を除く



「検診など」での発見が2020年は大幅に減少している。  
 「他疾患経過観察中」の発見が2018年から年々大幅に増加している。  
 「その他（症状あり）」の発見は2019年と2020年では大幅に増加している。

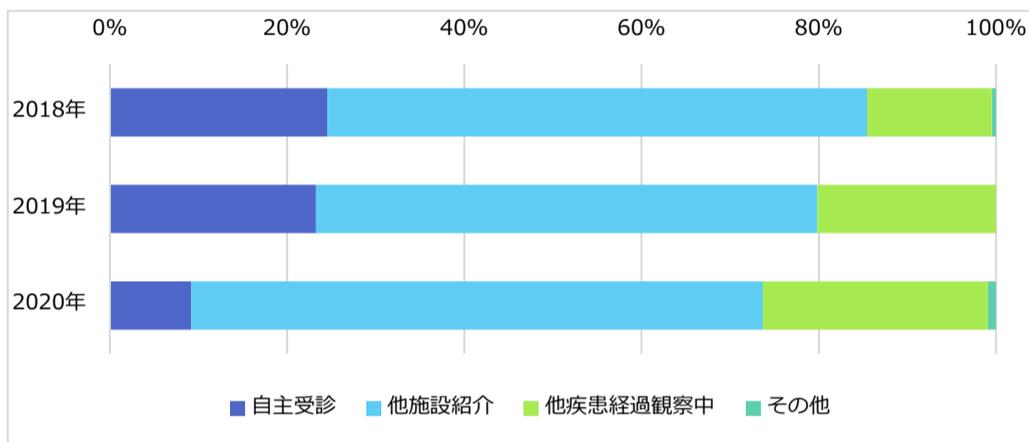
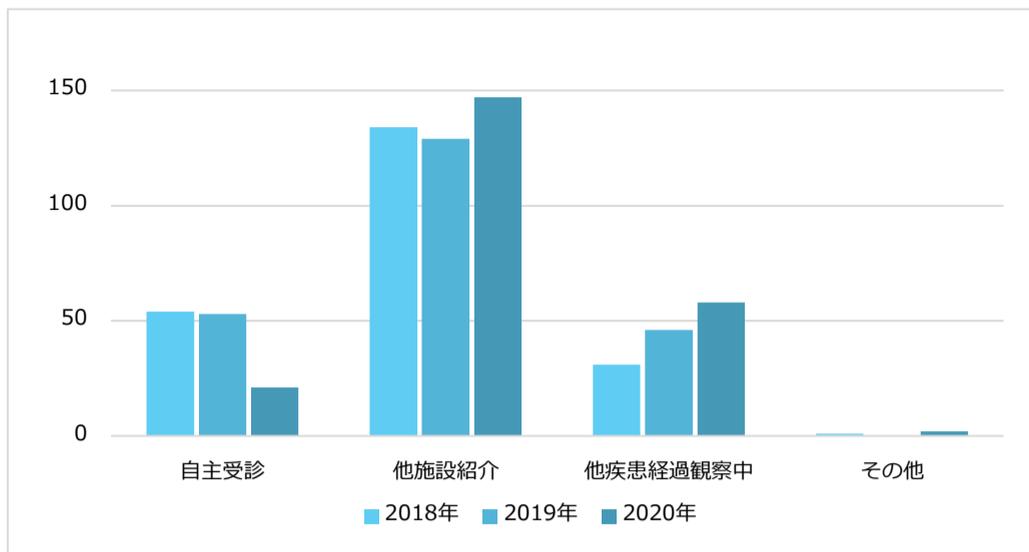
ステージ別年次推移（2018年～2020年）



0期での早期発見が大幅に減少しているが、I期では増加傾向にある。

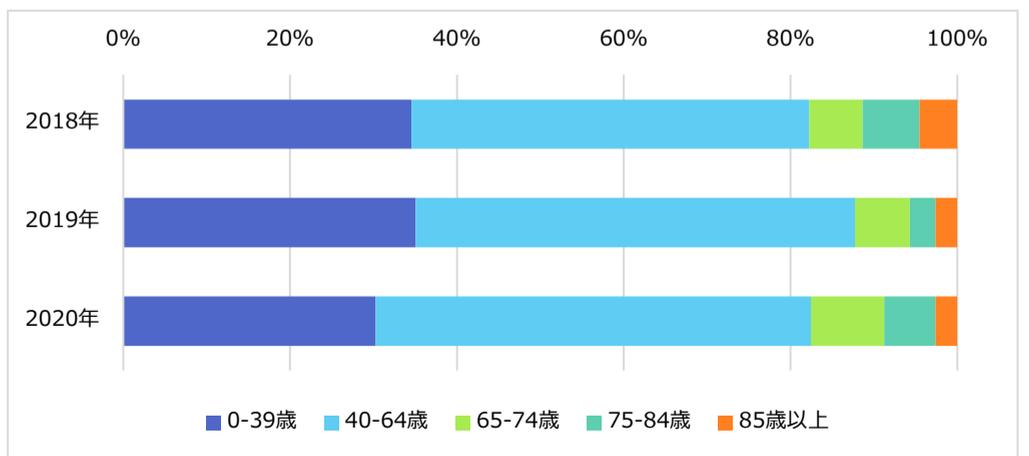
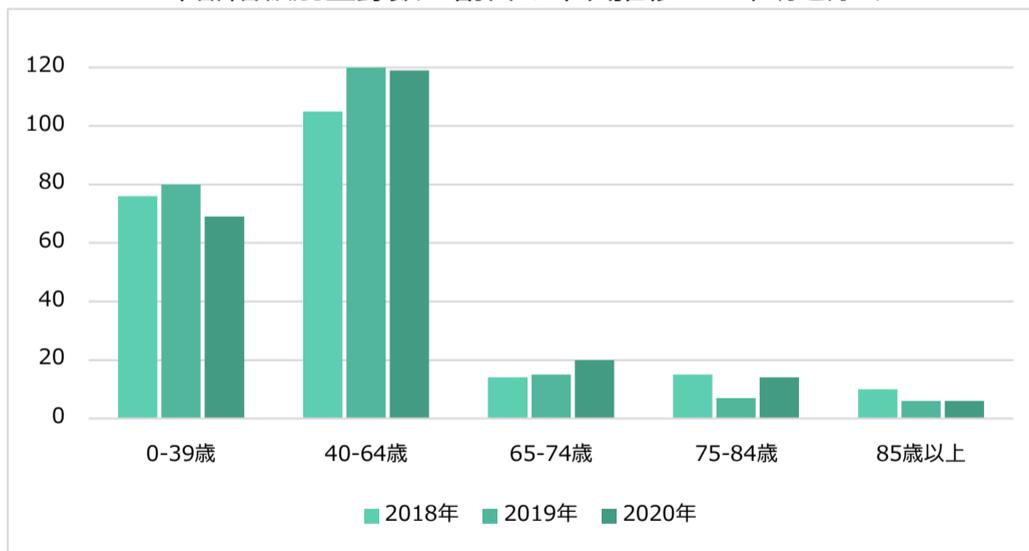
0期での発見が減り、病状が進んでいるIV期での発見が増加傾向にある。

来院経路別登録数・割合の年次推移 \* 不明を除く



「自主受診」は、件数・割合ともに2020年は大幅に減少している。  
 「他施設紹介」「他疾患経過観察中」は、件数・割合ともに増加している。

年齢階級別登録数・割合の年次推移 \* 不明を除く



40歳未満が、件数・割合ともに減少傾向にある。40-64歳は漸増していて、65歳以上は増加している。特に、65-74歳が顕著な増加傾向にある。